

飯島賢二の『恐縮ですが・・・一言コラム』

第 81 回 号外（？） 「論戦バトル」

先週のコラム（第 80 回「こんなことするのが経営者、しないのがサラリーマン」）に関して、ありがたい事に、いくつかのご意見を頂いた。われわれの近辺で印刷業を営み、地域活動にも貢献され、公私とも非常に活躍されている、40 歳代、女性経営者の方からの 1 通のメールに端を発し、今、熱い「論戦バトル」が始まった。今回は号外として、その方の「今風経営者論」をそのまま紹介し、更なるバトルを期待する魂胆である。

（前略）...しかし、80 回には少一し反発・・・

先生、アクティブシニアだな・・・と、思っちゃいました。

現代の 20 代とかの経営者、とってもしたたかで成功している。

現代の急成長している経営者、自分にとっても優しく、社員や業者に厳しい。しかし、それをポリシーとして曲げずに、その人の「そういう人だ」というわがままを個性とし、カリスマ的で成功している。そんなにいい人、タフで範にならなくてもよいのでは！？

以下、反発をつづります。

<部下のために金を使う、それを予算化している> 部下は自分の食いぶちは自分でかせげ！と、ハッパをかける。

<自分の趣味より会社のこと・・・> 自分が楽しみを持たなくては社員も楽しみを持ってない。

<自分の自慢より部下の手柄・・・手柄はすべて与える> けれど、問題も自分で片付ける。

<経営者の見栄は、居酒屋で、従業員同士が語り合う会社の自慢話> 悪口を言って欲しい。

<24 時間、会社のこと。昨日の夢も会社の夢> 自分があって全てがある。

<体調が悪い・・・お付き合いの場面で・命がけのビジネスチャンス！> でも、それも運命。

<・従業員の 3 倍の行動、3 倍の勉強・そして、半分の睡眠> そんな良い人にならなくてもいい、そういうやつと思われて OK。

<弁解、愚痴、・・・こんな類のことを言わない・・・> いっぱい言う。

<自分の資産はほとんど銀行のもの、いざという時、「路頭に迷う」覚悟！> 自分の家族の分だけは守っておく。

<強靱な体力！！疲れた・・・8 時間寝ないとだめ・・・禁句！> と、いってよく寝る。

<僕は酒は飲みませんから・・・吐いたら飲み！！> 好きであれば飲めばいいし、嫌いなのに飲むことはない。

<私の性格は〇〇ですから・・・とっとと直せ！> クライな人とは付き合わない。（後略）

さて、皆さんはいかが？ 「論戦バトル」に参加しませんか？